政策分析シート(平成30年度)

関連部名
区政広報部、区民生活部、監査事務局

行政評価事業体系 分野 計画推進のために

区政に関する情報を区民に幅広く提供することにより、区民への説明責任を果たすとともに、区民の 区政への関心と信頼を高め、区と区民の協働による開かれた区政を実現する。

的 また、総合相談窓口の設置等により、区民の様々な要望・相談等に適切に対応するとともに、夜間や 休日の窓口開設等により区民の利便性の向上を図る。

が自び心口所改守にようと氏の特度にの円上で回 <i>る</i> 。								
	幸福実感指標名		指標の推移 27年度 28年度 29年度			指標に関する質問文		
指								
JĦ				151± 0.14	. 7.0			
標) 政策の成果とする指	指標名 ———	指標の推移				ー 指標に関する説明	
		27年度	28年度	29年度	30年度 見込み	目標値 (38年度)		
	ホームページ訪問回数(月	月平均) 264,93	274,182	289,300	298,000	384,800	単位:回	
	区政に関心がある区民の割		53.8	55.1	55.5	57.0	荒川区政世論調査結果より	
	窓口の夜間延長・日曜開度 数	13,940	13,295	14,283		-	窓口夜間延長(毎週水曜)日曜開庁 (第2・4日曜)の取扱件数	
	包括外部監査による指摘事 率(%)	事項の改善 93.6	78.4	60.6		-	改善事項 / 指摘事項	

(単位:千円) 29年度 29年度 勘定科目 28年度 勘定科目 28年度 地方税等 国庫支出金 給与関係費 1,212,116 1,222,940 10,824 27,314 行 604,225 54,182 物件費 631,539 29,543 24,639 維持補修費 扶助費 1,131 721 410 都支出金 10,398 5,502 4,896 政 政 分担金及び負担金 使用料及び手数料 0 0 \Box 収 政 補助費等 190,280 177,968 312 101,743 100,256 1,487 ス 8,747 175,070 1,977,338 2,056 33,078 減価償却費 その他行政収入 4,682 4,682 U 6,691 不納欠損・貸倒引当金繰入額 行政収入合計(a) 141,992 用 計算 賞与・退職給与引当金繰入額 211,883 行政収支差額(a)-(b)=(c) 216,734 324,543 2.194.072 112,660 35 その他行政費用 0 1,296 1,296 金融収支差額(d) 257 通常収支差額(c)+(d)=(e) 特別収入(f) 行政費用合計(b) 2,152,408 336,064 183.656 1,977,303 2,193,815 216,512 特別費用(g) n O 特別収支差額(f)-(g)=(h) 0 0 当期収支差額(e)+(h) 1,977,303 0 2.193.815 216,512 28年度 28年度 29年度 29年度 勘定科目 勘定科目 差額 収入未済 不納欠損引当金 その他の流動資産 流動負債 94 還付未済金 特別区債 0 0 \overline{C} n 124 124 0 0 賞与引当金 その他の流動負債 有形固定資産 土地 752 686,618 212,134 697 4,658 17,087 210,259 15,705 1,382 842,433 632,174 借 建物 162,034 162,034 固定負債 675,890 810,287 134,397 対照 古 建物減価償却累計額工作物等 105,715 特別区債 退職給与引当金 107,590 1,875 定資 4,259 4,259 660,185 810,287 150,102 表 ___. 工作物等減価償却累計額 その他の固定負債 4,259 15.705 15.705 4,259 0 産 無形固定資産 0 負債の部合計 745,674 883, 137,673 n 0 347 建設仮勘定 その他の固定資産 <mark>3,456</mark> 正味財産 <mark>2,807</mark> 正味財産の部合計 394 492,097 135. 997 14.850 11 356,100 324,139 ,332 492,097 135,997 356,100 321 218,427 負債及び正味財産の部合計 資産の部合計 237,771 1,019,344 237,771 1,019,344 218,427

財務諸表に関する特徴的事項等

広報機能や窓口サービス、事務監査の事業を行っており、2割台前半をマイナンバー制度運営に係る委託料や、広報番組等の製作委託料を含む物件費が占めている。

政策の現状・課題・今後の方向性

区政に関する情報について、多様な媒体を活用し、幅広く区民に提供するよう努めている。また、区 政情報に関する総合的な相談にも応じるとともに、保有している個人情報の保護について、万全を期す よう努め、慎重かつ適切な情報公開制度の運用を行っている。

現状

の方向性

事務の共同処理

窓口サービスについては、区民の生活様式の多様化等により、サービスの提供日・提供時間等の拡充 に関する要求が強まっている。

情報提供媒体の利点・欠点を活用・補完しながら、さらに工夫していく必要がある。また、情報公開制度の運用については、さらに効果的な事務執行を図ることが必要である。

窓口サービスでは、区民が的確かつ迅速に、サービスを快適に受けることができるよう、休日及び夜間の開庁時間やサービス内容を見直し、効果的な執行を図ることが必要である。

契約制度の見直しや監査等の充実により、区政運営のさらなる効率化・適正化を図り、信頼される区 政運営を行っていく。

区民への説明責任を果たすため、区政情報を積極的に分かりやすく発信するとともに、新たな情報技術を活用するなど、更なる充実を図る。

透明性の高い公正な区政運営を進めるとともに、区民のニーズに迅速かつ適切に対応する信頼される 区役所づくりに努めていく。

政策を構成する施策の分類 政策推進の 施策名 分類についての説明・意見等 ための分類 区民とともに築く開かれたまちづくりを進めるためには、基 区政に関する情報提供の拡充 に推進 に推進 促進していく必要がある。その基礎となる「区政に関する情 報提供」は極めて重要度の高い施策である。 重点的重点的 区民の利便性の更なる向上を図るため、各窓口における一 窓口サービス等の充実 に推進層のサービスの充実に努める。 に推進 事務改善やチェック機能の強化等を通じて、事務の適正、 事務の適正・公正な執行 継続 継続 公正な執行に引き続き努める。 区民生活全般にわたって各種の基礎資料が得られる統計調 統計・調査の推進 継続 継続 査は必要不可欠なものであり、法定受託事務であることを前 提に今後も継続して実施する。 継続 各種団体等との円滑な連携 継続 区内地域団体等との一層の連携と信頼関係の強化を図る。 監査実施方法等の改善を図りながら、引き続き、公正で合理 監査機能の充実 継続 継続 的かつ効率的な区行政を確保する。

継続

継続

る。

他区との共同処理を行うことにより、事務の効率化を図